

評価指標		学校としての取組や反省	保護者	教職員	学校	委員会	学校関係者評価委員コメント	
保護者・地域との連携	1	学校は、各種の便りや保護者会等を通して、どんな子どもを育てようとしているのかを分かりやすく伝えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・校長室便りは、保護者だけでなく、地域全戸に配布すると共に、公民館等や郵便局等には掲示用にカラー版をラミネートして配付している。 ・ホームページを7月に開設して、生徒の様子等を積極的に配信している。アクセス数も増えてきている。 ・ほとんどの学級で学級通信を出して、生徒の様子を保護者に伝えるようにしている。 ・学級担任と保護者との日常的な連絡についてはやや不十分で、気になる生徒の様子を早めに伝えたり、良いことをこまめに連絡したりができていなかった。 ・2年生の保護者と職員とで定期的に懇親の場を作って「よかった」と反省が出ていた。今後とも保護者と学校が、気軽に連絡し合えるような信頼関係を作っていくことが重要である。 ・保護者の理解や協力を得て、弁当の日の取組を行うことができた。 ・地域の方の協力を得て、茶摘みや菜の花プロジェクト、椎茸のコマ打ちなどを実施することができた。 ・地域人材を活用して授業の充実を図るという点では、不十分であった。 	3.07	3.00	2.9	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便りやホームページの開設により学校が近くなったと感じている地域の方もいる。今後も継続して欲しい。 ・「菜の花プロジェクト」では、始めて以来最もよいおつきあいをさせていただいている。次年度は、さらによくなるということで喜んでいる。 ・弁当の日の取組もとてもよいこと。慣れていくことで要領も良くなる。続けて欲しい。 ・保護者と信頼関係を築けるように、さらに努力をして欲しい。協力したいと思っている保護者はたくさんいる。 ・保護者の参観率は昨年度よりも良くなっていると言うことだが、6～7割であれば、さらに高くして欲しい。 ・学校で問題等が起きたときには、学校関係者評価委員である私達にも相談して欲しい。私達も協力したい。
	2	学校は、各種の便りや保護者会等を通して、重点目標やどのように取り組むかについて分かりやすく伝えている。		2.97	2.71			
	3	学校は、保護者や地域の声や願いに応える教育を積極的に行っている。		2.86	2.79			
	4	学校は、参観日など、保護者や地域住民と意見の交流ができる機会を適切に設けている。		3.04	2.79			
	5	学校は、PTA会費や教材費など、保護者から集めたお金について適切に処理し、保護者にもきちんと説明している。		3.29	3.50			
	6	教職員は、各種の便りや保護者会等を通して、子どもの生活状況や学級の様子を日常的に伝えている。		3.28	3.07			
	7	教職員は、生徒の良いことや気になることについて、電話や家庭訪問などで、家庭との連絡をきめ細かく行っている。		2.87	2.86			
	8	子どものことについて、教職員に気軽に相談できる。		2.84	2.85			
	9	保護者・地域との連携を図る授業や取組が適切に行われている。		2.94	2.36			
生徒に自信	10	集団行動やあいさつがきちんとできるような指導を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワンミニット」の取組や生徒会の指導の中で、発表する場を設定したが、自信をもたせるまでにはならなかった。 ・部活動での行動や集団行動をさらに徹底して、地域の方からも認められるようにしたい。 	3.36	2.86	2.9	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動などで、先輩が後輩を指導する場面もあったと聞いている。生徒たち自身にそういう自覚があることは良いことではないか。 ・生徒たちの活躍を紹介する場は確実に増えてきたと思う。 ・生徒の活動を充実させて欲しい。
	15	授業や行事等において、生徒が発表したり、活躍したりする場が十分に設定されている。		3.18	2.79			
	16	生徒の活躍を紹介したり、ほめたりすることで、生徒が友だちや家族・地域の人から認められる場が多く設定されている。		3.18	2.64			

評価指標		学校としての分析	保護者	教職員	学校	委員会	学校関係者評価委員コメント
きめ細かな指導	10	生徒が楽しく分かりやすい授業を実践している。	2.91	2.71	2.8	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ・学習面については、見えにくい部分である。基本的には、学校の自己評価通りで良い。 ・学校が反省しているところは、次年度に生かして欲しい。
	11	一人一人の学力を伸ばすためのきめ細かな指導が適切に行われている。	2.80	2.69			
	12	家庭学習のための課題が適切に与えられている。	2.92	2.79			
	13	子どもの個性をよく把握し、適切な評価がなされている。	2.79	3.00			
小中連携	17	小学校との連携を図る授業や取組が積極的に行われている。	3.07	2.85	2.9	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動でも小中連携をしていたのではないか。 ・菜の花プロジェクトでも小中連携をしていける。
	18	小中学生が交流する機会が設定されており、授業や行事等で小学校との連携が図られている。	2.98	2.43			
評価委員から出されたその他の意見や要望等		<ul style="list-style-type: none"> ・先輩に対する言葉遣いなど、生徒同士が指導し合う場も大切だと思う。生徒会活動や部活動のキャプテン会などを充実させて、生徒と生徒との対話で成長できるようにして欲しい。 ・小学校でも話題になったが、子育て講演会などを合同で実施してはどうか。昔は祖父母が親を指導することもあったが、今は核家族になって、子育ての仕方で悩んでいる保護者がいると思う。地域も協力して保護者を育てる場を作っていく必要もあるのではないか。 ・学校でいろんな問題が起きたときに、保護者と学校とがしっかり話し合い、協力し合って解決して欲しい。自分たちも協力できることは協力したい。また、子どもの前で学校の批判をすることは、子どもに悪い影響を与えることを保護者の方々に知って欲しい。 					
校長所見		<ul style="list-style-type: none"> ・校長室便りやホームページの開設を評価していただいたのは嬉しい。今後も充実を図っていききたい。 ・本校の敷地内に上新田小学校を建築し、施設一体型の小中一貫教育を推進することが町長より示されたので、小学校との連携をさらに図っていききたい。 ・今年度の重点目標である4つの項目については、今後も大事になると感じている。 ・保護者のアンケートで低かった部分については、職員に年間を通して意識してもらいながら改善を図っていききたい。 ・生徒会活動や行事への取組を充実させ、生徒に自信をつけさせるように、今後も取り組んでいきたい。 ・保護者と日常的に連携を図りながら、相談しやすい良好な関係を作っていきたい。 					